公立高校入試情報　熊本県

【社会】

令和7年度熊本県入試の全体傾向

●大問構成，問題数について
〇大問は昨年と同じ地2・歴2・公2の計6問。
〇小問は44問（昨年は43問）。半数近くが完全解答形式で，問題数はかなり多い。
〇文章記述問題は7問（昨年は9問）。
●出題傾向について
〇地理分野では，例年通り地形図の読み取り問題が出題された。また統計データからある州，都市，県にあてはまるものを特定するなど，資料を読み取る問題がある。
〇歴史分野では，古代～現代まで幅広く出題され，並べ替え問題も出題された。
〇文章記述問題では，資料を読み取り，考察を記述する問題がみられる。

■　活用問題の出題

・例年,資料から読み取れること・考えられることを記述させる問題が出題されているため，資料の読み取り対策と記述対策の両方が必要。

■　地形図を読みとる問題の出題

・例年，地形図の読み取り問題が出題されているため，さまざまなパターンの問題で練習しておくことが必要。

★熊本県入試出題内容別・形式別傾向分析（過去4年間）

	単元名／項目		R4年度	R5年度	R6年度	R7年度
出題内容別の傾向	地理的分野	世界の姿	●		●	●
		日本の姿	●	●	●	●
		世界各地の人々の生活と環境	●		●	●
		アジア州	●	●	●	
		ヨーロッパ州，アフリカ州	●	●	●	●
		北アメリカ州，南アメリカ州，オセアニア州	●	●	●	●
		地域調査の手法	●	●	●	●
		日本の自然，人口	●	●	●	●
		日本の資源・産業，世界との結びつき	●	●	●	●
		九州地方，中国・四国地方		●	●	●
		近畿地方，中部地方	●	●		
		関東地方，東北地方，北海道地方		●	●	●
	歴史的分野	文明のおこりと日本		●	●	
		古代国家の歩み	●	●	●	●
		中世社会の展開	●	●	●	●
		ヨーロッパ人との出会いと全国統一			●	●
		近世社会の発展	●	●	●	●
		近代ヨーロッパと日本の開国	●	●	●	●
		近代日本の歩み	●	●	●	●
		二度の世界大戦と日本	●	●	●	●
		現代の日本と世界	●	●	●	●
	公民的分野	現代社会と私たちの生活	●		●	●
		個人の尊重と日本国憲法	●	●	●	●
		現代の民主政治，国会	●	●	●	
		内閣・裁判所，三権分立	●	●	●	●
		地方自治				●
		消費生活と流通・生産，市場経済と金融	●	●	●	●
		財政，国民生活と福祉	●		●	
		地球社会と私たち		●	●	
	分野統合					
出題形式別の傾向	**大問数**		6	6	6	6
	小問数		41	45	43	44
	記号解答		14	16	18	25
	用語記述		19	18	16	12
	文章記述		8	10	9	7
	作業・作図			1		